

われらが信条 Our Credo(クレド)

法人としての
経営理念
Management
Policy

明蓬館
高等学校
校訓
School
Policy

アットマーク
国際高等学校
校訓
School
Policy

全従業員の物心両面の幸福を追求し、
青少年の育成を通して、
人類、社会の進歩、発展に貢献する。
すべてはインディペンデント・ラーナーを育むために。
生涯をととして生命(いのち)の炎を燃やし、学び続けられる人づくりへ

モチベイティブ・ラーナーになろう。

インディペンデント・ラーナーになろう



▲ビジョン（目指す社会）Vision

学ぶ機会はみな平等。青少年の笑顔溢れる社会づくりへ

成育環境、障害等によって学ぶ機会が阻害されたり、制限されることのない社会。

だれもが主体的に“学ぶこと”を謳歌できる社会を目指します。

▲ミッション（生徒・保護者に対して果たすべき使命） Mission Statement

生徒たちが『生命（いのち）の力』を引き出し、伸ばせる場をつくり
ます。

未来のジブンが好きになれる学びの場をつくります。

友をつくり、共に学び合える場をつくります。

▲ビリーフ（共有する信念） Belief

生徒と家族を支える、支援者と伴走者の思想を貫きます。

▲アイデンティティ(われわれは何者か) Identity

“教える教育”から“自ら発見する、問題意識を持てる教育”
“自己選択を促す教育”へ

私たちは、公共益を実現するために、社会的企業である認識を持ちます。
性差、年齢に関係なく、実力本位の人事、風通しの良い風土づくりを行い、
透明性の高い経営による学校を運営します。

私たちは、自ら成長し、感動し、社会に感動を与えられる仲間たちです。

■■■われらが責任 Our Responsibility

- 1に生徒に対するもの
- 2に生徒の家族に対するもの
- 3に(生徒と家族に尽くす)連携校に対するもの
- 4に学校認可者・認可地、白山市および川崎町に対するもの
- 5にわれわれ教職員と家族に対するもの
- 6に株主に対するもの
- 7に生徒たちが活躍する、この先の人類社会に対するもの

■■■目指すべき最高行動原則 The principle of behavior

業務中のすべての時間をこれから入学される生徒と家族、そして入学された生徒と家族に捧げられるようにします。

私たちが受け取る報酬は、生徒と家族に尽くした質と量と感動に対する対価です。

■■■行動指針 Activity Guideline

1. 積極進取 私たちは、常に変化する時代に挑戦し、自ら積極的に課題に取り組みます
2. 創意革新 私たちは、常に新しいアイデアを持ち、仕事に対して革新の意識で向上します
3. 誠実努力 私たちは、常に高い倫理観を持ち、仕事に対して誠実に取り組み、自己啓発に努力します
4. 親和発展 私たちは、常に叡智を結集し、組織の限らない発展と豊かな生活を築くよう努力します

■■■行動規範 Activity Norm

1. 和（チームワーク）をなによりも大切なものとし、尊重・協調・親睦の気持ちをもって真剣に論議します
2. 礼（謙虚、すなお、感謝）の精神を根本に持ちます
3. 正義感をもって、弱気をたすけ、強気をくじくようにします
4. 真心を持ち、我と慢心、おごりを持たないように努めます
(自分とはならず聖人で、相手がかならず愚かだというわけではない。皆ともに凡人である)
5. 役職に適した人に自らがなるようにします
6. 上司、部下、同僚、生徒、保護者の良いところを見つけて、賞賛します。過失は、わが事のように愛情を持って叱ります
7. 公私混同をしません。校務はすべて公務です。私心をすべて公務に向かいます
(私心があるとき、恨みの心がおきる。恨みがあれば、かならず不和が生じる。不和になれば私心で公務をとることとなり、結果としては公務の妨げをなす)
8. 独断と独裁をしません。仕事を私物化しません。ものごととはひとりで判断せずに、必ず報告連絡相談して判断します
9. 命令をうけたならば、謹んでそれに従います
10. 私たちは小成に甘んじず、チームで大きな業績を上げることを信じて行動します



すべての支援と伴走環境の土台にあるもの

自分の脳だって暗示にかけられる、脳はポジティブな言葉を栄養にしたがる、生徒たちはポジティブな言葉を欲しがっている

ポジティブなワード、ポジティブな精神風土、ポジティブなオーラ 善なるもの、真なるもの、美なるもの

おはよう	こんにちは	さようなら
ありがとう	いいねえ	うれしいなあ
いっしょにやろう	うまくいってるね	えんりよしないで
思いつく限り言ってみようか	さあいこう	いっしょにやってみようか
どうしたらいいと思う？	何しようか	何かいいことあった？
何かあったのかな？	どうしたら良かったんだっけ？	教えてくれる？

ネガティブなワード、ネガティブな精神風土、ネガティブなオーラ 陰なるもの、鬱なるもの

なんで〇〇したの？	なんで〇〇しなかったの？	〇〇してはダメ	〇〇しないとダメ
〇〇が問題	それはムリ	それはむずかしい	うまくいかない
どうせ	だって	〇〇なるに決まってる	きちっと
きちんと	ちゃんと	でも	そうは言っても
ほらね	やっぱり	むり	それはちがう
〇〇しないと	〇〇しなきゃ	しかたない	しょせん
しょうがない	〇〇くん比べると	〇〇（お姉さん、お兄ちゃんに〇〇だったのに）	
ため息	ぐち	ちえっ	何度言ったらわかるの
ああ～あ	めんどろ	普通	



「生徒が主語の学校」づくりためのキーワード

（明蓬館高等学校SNECの3つの定義）

生徒と保護者の笑顔に出会える場所

1. **〔リスペクト〕** 個性や違いや障害特性を尊重し合える場所
2. **〔相互性〕** 困っている時に仲間や先生が助け合えたり、支え合える場所
3. **〔安心安全〕** 安心して、好きな学習や得意な学習に挑戦できる場所



SNECレイアウトの物理的構造化 安心でき、集中でき、自己肯定感・共生感を感じられる場所

→ コンサルテーション室



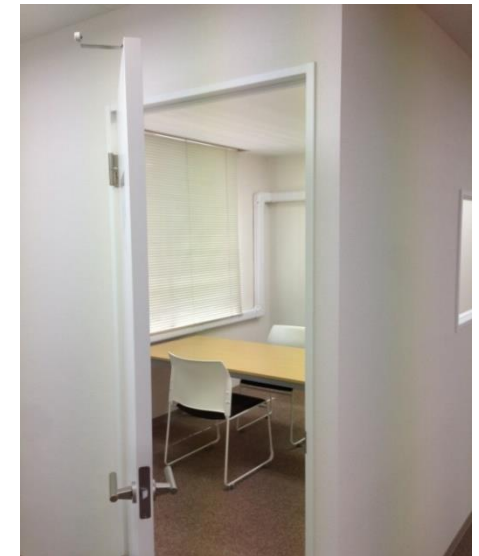
→ 学習スペース



→ トランジション



↓ 相談室(検査実施も)



→ マルチスペース(ミニ授業スペースも)





安心できる空間デザイン

学習スペース

生徒みんなが同じ方向を向く教育環境になじめなかった生徒たちにとって、前方、左右をブースで囲われたブース机はジブンでいられるプライベートスペースです。



コミュニケーション・ワークショップスペース

特別授業や部活動、レクリエーションを行ったり、ランチタイムにはみんなとお弁当を食べることもできます。休み時間や放課後には自由を楽しむ姿が見られます。



相談スペース

個室の相談スペースです。相談員や支援員の先生に学習の相談、心の相談など、落ち着いてお話を聞いてもらうことができます。もちろんオンラインでも相談をすることができます。

